

令和8年度福建通常総会を開催

令和8年度福島県建設技術協会通常総会は、5月に書面で開催しました。

令和7年度事業及び収支決算報告並びに会計監査報告、令和8年度事業計画及び予算について審議が行われ、原案のとおり承認されました。

◆ 令和8年度 役員 ◆

令和8年度役員は、規約に基づき前役員より推薦いただいた次の方々が選出されました。

会 長	福島県土木部次長（道路担当）	阿 部 弘 明
副会長	福島県土木部道路整備課長	丸 山 泰 人
	福島県土木部建築住宅課長	大和田 茂憲
	福島県南会津建設事務所長	伏 見 聡
	福 島 市 建 設 部 長	末 永 栄 司
会 計 幹 事	福島県土木部下水道課長	猪 狩 洋
	福島県喜多方建設事務所長	遠 藤 恒 司

◆ 令和8年度 事業計画 ◆

令和8年度事業計画が以下のとおり承認されました。

1. 組 織 部

- (1) 会員名簿の作成
- (2) 全建長期会員表彰者の推薦
- (3) 福建会員管理
- (4) 会員顕彰
- (5) 東北地区建設技術協会連合会 広報・技術研鑽奨励賞の報告

2. 調 査 部

- (1) 技術力向上に関する支援
技術資格取得支援金、体験記謝礼等

3. 事 業 部

- (1) 方部別助成
方部別開催事業の助成、震災復興に関する活動
- (2) 文化事業方部助成
地域貢献、ボランティア活動への助成

4. 編 集 部

- (1) 機関誌発行
建設ふくしま No.147 の発行
建設ふくしまニュース No.88 の発行（HP掲載）

5. 研 修 部

- (1) ふくしまの未来を拓く業務発表会

6. 事 務 局

- (1) 「伝承プロジェクト」の実施

◆ 令和7年度 全建表彰 ◆

（令和7年度役職）

1. 谷口功労賞

山田 毅 福島県土木部技監

2. 東北地区建設技術協会連合会 会長賞

鈴木 由起彦 福島県土木部次長（道路担当）
星 剛 福島県土木部次長（建築担当）
池田 剛 郡山市建設構想部長
鈴木 喜代一 二本松市建設部長
小針 成次 須賀川市建設部長

3. 全建功労賞

高坂 宏哉 福島県県北流域下水道建設事務所長
草野 雄一 福島県技術管理課長
秋山 嘉文 福島県砂防課長
安藤 淳也 福島県企業局いわき事業所長
紺野 文康 福島市都市政策部長



左から、赤石澤商工労政係長（双葉町）、武田主幹（福島県営繕課）、栗田所長（福島県いわき建設事務所）、山田技監（土木部技監）

全 建 賞 受 賞 報 告

●全建賞〔インフラ整備の事業又は施策の部（インフラの部）（一般枠・建築部門）〕

<事 業 名> 安積中高一貫校整備事業

<受賞機関> 福島県（福島県土木部営繕課）

隣接する重要文化財旧福島県尋常中学校本館の外壁と屋根の形態を新校舎に取り込み、モックアップ等の検証を経たコンクリート打放しの壁や傾斜した床スラブにより多様な居場所を創出するとともに、TCC床の採用による工期短縮やコスト縮減等、歴史との対話と技術的合理性を両立させた点が評価された。



●全建賞〔インフラ整備の事業又は施策の部（インフラの部）（災害復旧・復興事業特別枠（災害枠）・道路部門）〕

<事 業 名> 主要地方道いわき上三坂小野線 小名浜道路整備事業

<受賞機関> いわき建設事務所、東日本高速道路株式会社東北支社いわき工事事務所、いわき市

ふくしま復興再生道路として重要港湾小名浜港と常磐自動車道を結ぶ延長約8キロの自動車専用道路を整備し、所要時間を約30分から13分に大幅短縮するとともに、高速道路を跨ぐ橋梁には多軸式特殊台車による一括架設工法を採用し供用路線への影響を最小限に抑え、YouTube等を活用した広報にも努めた点が評価された。



全 建 賞 受 賞 報 告

●全建賞〔インフラ整備の事業又は施策の部（インフラの部）（災害復旧・復興事業特別枠（災害枠）・建築部門）〕

＜事業名＞ 双葉駅東地区商業施設建設工事（その1）

＜受賞機関＞ 双葉町（双葉町建設課）

避難指示が発令された自治体で町内居住再開が最も遅い双葉町において、民設民営が困難な状況のもと公設民営方式で住民の生活環境向上と帰還促進を目的とした商業施設を整備するとともに、将来のまちづくりを見据えた大屋根広場の併設等、駅前のにぎわい創出と住民の集いの場を形成した点が評価された。



谷 口 功 労 賞 受 賞

福島県土木部技監 山田 毅 氏

平成2年に入会以来、編集部長や常任委員を歴任するなど、協会員として積極的に協会活動に参画し、本地方協会の事業の推進及び発展に大きく貢献されました。

特に、東日本大震災以降は、常任委員や分会委員として卓越した行動力と指導力を発揮し、県及び市町村会員の技術力を結集して迅速な復旧・復興や避難地域の復興方針の策定に取り組まれるなど、県土の復興・再生の推進に尽力されました。

また、編集部長在任中は、東日本大震災からの復旧・復興の取組や新技術の紹介等を積極的に掲載し、建設技術者が県土の復興に果たした役割を強くPRするなど、会員の社会的地位の向上や建設技術水準の向上に貢献されました。

事務局よりお知らせ

会費について

○正会員 月会費750円(全建370円+福建380円)

○準会員 年会費(4月1日現在)80歳未満5,000円、80歳以上2,000円

納入方法は、「銀行振込」または「事務局へ持参」のどちらかでお願ひしております。

■銀行振込■の場合

振込銀行口座：東邦銀行 県庁支店 普通口座 1719

福島県建設技術協会 会長 芳賀英幸

※手数料はご本人の負担となります。

※準会員の方は、必ずご本人のお名前でお振り込みください。

■事務局へ持参■の場合

事務局所在：県庁土木部河川整備課内 福島市杉妻町2-16

(本庁舎1階)事務局員 遠藤 季代子

福島県建設技術協会ホームページ

<http://fukken.net>

技術資格取得支援の情報や全建講習会リーフレットなど



■事務局■ 福島県土木部河川港湾総室

TEL 024-521-9820 FAX 024-521-7952

- ・事務局長 鈴木 教弘
(河川整備課 主幹兼副課長)
- ・副事務局長 中村 太郎
(河川整備課 主任主査)
- ・書記 鈴木 颯
(河川整備課 技師)
- ・会計 福島 純平
(河川整備課 主査)
- ・庶務 大井 靖浩
(河川整備課 技師)
- ・総務 日高 功揮
(河川整備課 副主査)
- ・事務局 遠藤 季代子

■編集部■ 福島県土木部まちづくり推進課

TEL 024-521-7511 FAX 024-521-7956